



令和4年2月

令和4年度当初予算の概要

	ページ
1 令和4年度当初予算の概要	1
2 令和4年度当初予算総括表	7
3 令和3年度2月補正予算総括表	8

神奈川県川崎競馬組合

令和4年度当初予算の概要

～川崎競馬の持続的な発展に向けて、将来にわたり競馬事業を安定的に運営できる基盤づくりに取り組む～

I 予算編成の基本的な考え方

令和4年度当初予算は、川崎競馬経営計画に掲げる施策の着実な実施により収益を確保し、地方財政への貢献と安定的な運営の基盤づくりを推進する予算を編成した。

II 予算額及び売上金等

1 予算額

(単位：億円、%)

	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度			対前年度比較	
		当初 予算額 B	2月補正 予算額 C	2月現計 予算額 D (B+C)	A/B	A/D
一般会計	1,008.2	988.5	72.1	1,060.6	102.0	95.1

2 売上金等の規模

(単位：億円、%)

区分	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度			対前年度比較		
		当初 予算額 B	2月補正 予算額 C	2月現計 予算額 D (B+C)	A/B	A/D	
川崎競馬開催	920.0	920.0	50.0	970.0	100.0	94.8	
地方競馬 受託場外 発売	南関東 他3場発売	51.3	41.4	▲11.9	29.4	123.9	174.5
	他地区発売	431.1	408.3	37.1	445.4	105.6	96.8
JRA受託発売	72.4	32.4	▲15.5	16.9	223.5	428.4	

(注) 金額は一千万円未満切捨てのため、合計は符合しない。

III 競馬開催等の状況

1 実施方針

新型コロナウイルス感染拡大予防対策を徹底して開催、発売を行う。

川崎競馬開催	<ul style="list-style-type: none"> ・正月開催を実施する。(平成18年度以降17年連続) ・全13回の開催を行う。(前年度比増減なし) ・原則として、月曜日から金曜日までの5日間開催とし、売上が最も見込める水曜日に重賞競走を実施する。 ・JRAとの競合開催を2日間実施する。(前年度比増減なし)
地方競馬受託場外発売	<ul style="list-style-type: none"> ・南関東他3場(大井、船橋、浦和)の全日程を発売する。 ・併せて、南関東他3場以外の競馬場のレースもできる限り発売する。
JRA受託発売	<ul style="list-style-type: none"> ・代替開催日を除き、JRAの全日程を発売する。

2 開催日数等

区 分		令和4年度	令和3年度
川崎競馬 開催	開催回数	13回 (10回)	13回 (10回)
	開催日数	64日 (49日)	64日 (48日)
南関東他3場発売		216日 (140日)	213日 (135日)
地方競馬 計		280日 (189日)	277日 (183日)
JRA受託発売		107日 (—)	106日 (—)
合 計		387日 (189日)	383日 (183日)

(注) () はナイト開催分を内数で示す。

3 川崎競馬の競走体系（令和4年度競走計画）

- ・レース数は、開催日数上可能な最大766レースで計画する。
(1日当たり上限12レースを63日、JRAとの競合開催日の1日は10レースを計画。)
- ・川崎競馬所属騎手限定競走・川崎ジョッキーズカップの認知度の更なる向上を図るため、競走距離を今までの1,500m戦に1,400m、1,600m戦を加えることで、より白熱したレースを実施する。(11レース、原則、重賞日の最終競走に実施)
- ・川崎競馬名物の毛色を限定した競走(くろうま賞(青毛、青鹿毛、黒鹿毛限定)、ホワイトクリスマス賞(白毛、芦毛限定)、ゴールデンホース賞(栗毛、栃栗毛限定))を実施する。
- ・全国の競馬場のトップ騎手を集めた佐々木竹見カップジョッキーズグランプリや地方競馬とJRAの若手騎手が競うヤングジョッキーズシリーズのトライアルラウンドを実施する。

IV 令和4年度当初予算の重点的な取組み (凡例 ①:新規事業)

1 売上の確保に向けた取組み

(1) 強い馬づくりと魅力ある競走を実施するための賞金等の充実

- 賞金及び手当の充実 49億2,098万円 (対前年度比7,962万円増)
ファンの興味をひく、魅力ある競走を実施するため、一部の競走における賞金を増額する。

・ダートグレード競走賞金の増額

賞金面における地区重賞やJRAの競走に対する優位性を明確にし、ダートグレード競走の価値向上を図るため、一部ダートグレード競走の賞金を増額する。

対象レース	1着賞金額 (対前年度比)	総賞金額 (対前年度比)
川崎記念 (Jpn I)	8,000万円 (2,000万円増)	1億3,600万円 (3,400万円増)
エンプレス杯 (Jpn II)	4,000万円 (500万円増)	6,800万円 (850万円増)
関東オークス (Jpn II)	3,500万円 (300万円増)	5,950万円 (510万円増)

○ 川崎競馬の魅力向上に向けた取組み

7億 31万円（対前年度比4,772万円増）

川崎競馬の魅力を高めるため、強い馬づくりに向けた施策として、川崎在きゅう馬の頭数確保に向けた取組みを積極的に実施する。

一部⑨・きゅう務員の確保に向けた取組み

1億2,237万円

競走馬の世話、調教等を担当し、強い馬づくりを担うきゅう務員を確保するため、きゅう務員の社会保険料の事業主負担分やボーナスの支給額を補助する。

また、きゅう務員の増加に対応するため、きゅう舎地区外の賃貸物件に居住する者に対する住居手当の一部を補助する。

・馬主協会奨励馬事業費補助

2億4,250万円

川崎競馬に出走させる2歳馬を購入する馬主に対し、神奈川県馬主協会が支給する奨励金の一部を補助する。

・川崎競馬所属騎手騎乗機会向上対策事業

2億1,984万円

川崎競馬所属騎手の騎乗機会の向上を図るため、川崎在きゅう馬に川崎競馬所属騎手を騎乗させ出走した馬主及び調教師、きゅう務員に対して出走奨励金を支給する。

また、減量騎手（新人騎手）の騎乗機会の向上による技術の研鑽を図るため、減量騎手を騎乗させ出走した馬主、調教師及びきゅう務員に出走奨励金を付加支給する。

○ 施設や設備の整備

13億6,850万円（対前年度比11億1,497万円増）

・競馬場やきゅう舎の施設等の整備

競馬事業の安定的な運営のため、小向きゅう舎防水対策や競馬場等の設備更新に取り組む。

⑨・故障馬等の運搬に用いる輸送車の整備

故障馬等を雨天時の道悪な走路でも安全・安定して輸送できるようにするため、4輪駆動の輸送車を整備する。

⑨・川崎競馬の施設整備に向けた調査・検討

将来に亘る競馬事業の持続的な運営のため、競馬場・きゅう舎・練習馬場の適正な規模や配置、収支の見通しなどについて調査・検討を行う。

⑨○ 競走番組システムの導入

5,279万円（対前年度比皆増）

調教師の利便性の向上と主催者の業務の効率化を図るため、対面や電話による出走申込、出走投票等の各種手続を電子化する。

(2) 広報・ファンサービスの充実

- 戦略的な広報の展開及び魅力あるファンサービスの実施

9億8,065万円（対前年度比1億3,358万円増）

売上の増加を図るため、全国の競馬ファンに向けてのインターネットによる広報及びファンサービスの充実を図る。

また、新たなファンを獲得するため、魅力的な来場者向けのファンサービスを実施する。

一部(新)・競馬場、所属騎手や誘導馬のプロモーション動画制作

- ・競馬情報サイト及びSNSを活用した広告掲出・情報発信
- ・動画配信サイトを活用した競馬トークライブ配信の回数増
- ・在宅投票の利用増を目的とした効果的なポイントキャンペーンの実施

(新)・オリジナルファングッズのネット販売

一部(新)・ファンエリア及びゴール板の装飾の充実

(新)・フォトコンテスト及びバックヤードツアーの実施

2 経営の安定化・効率化に向けた取組み

(新)(1) 川崎競馬の施設整備に向けた調査・検討〔再掲〕

将来に亘る競馬事業の持続的な運営のため、競馬場・きゅう舎・練習馬場の適正な規模や配置、収支の見通しなどについて調査・検討を行う。

(2) 将来に備えた基金への積立て

将来の施設整備のため、新たに施設整備基金を新設し積み立てる。

(新) 施設整備基金

- ・令和3年度 45億円（令和3年度2月補正予算計上分）
- ・令和4年度 30億円（令和4年度当初予算計上分）

3 公正で安全な競馬の着実な実施に向けた取組み

- 小向きゅう舎地区における対策 1億4,727万円（対前年度比2,153万円減）

きゅう舎地区における公正確保・事故防止対策や禁止薬物陽性馬の発生防止対策を徹底するため、警備員や監視カメラによる常駐警備を行う。また、騎手調整室合宿者への給食業務について管理栄養士の監修による食事を提供するなど、充実強化を図る。

4 畜産の振興及び地方財政への寄与

(1) 神奈川県畜産会補助金 400万円

畜産の振興に寄与するため、神奈川県畜産会の畜産品普及啓発事業等に対して補助するとともに、同会と連携し畜産関連のファンサービス品等を提供する。

(2) 構成団体への収益配分金

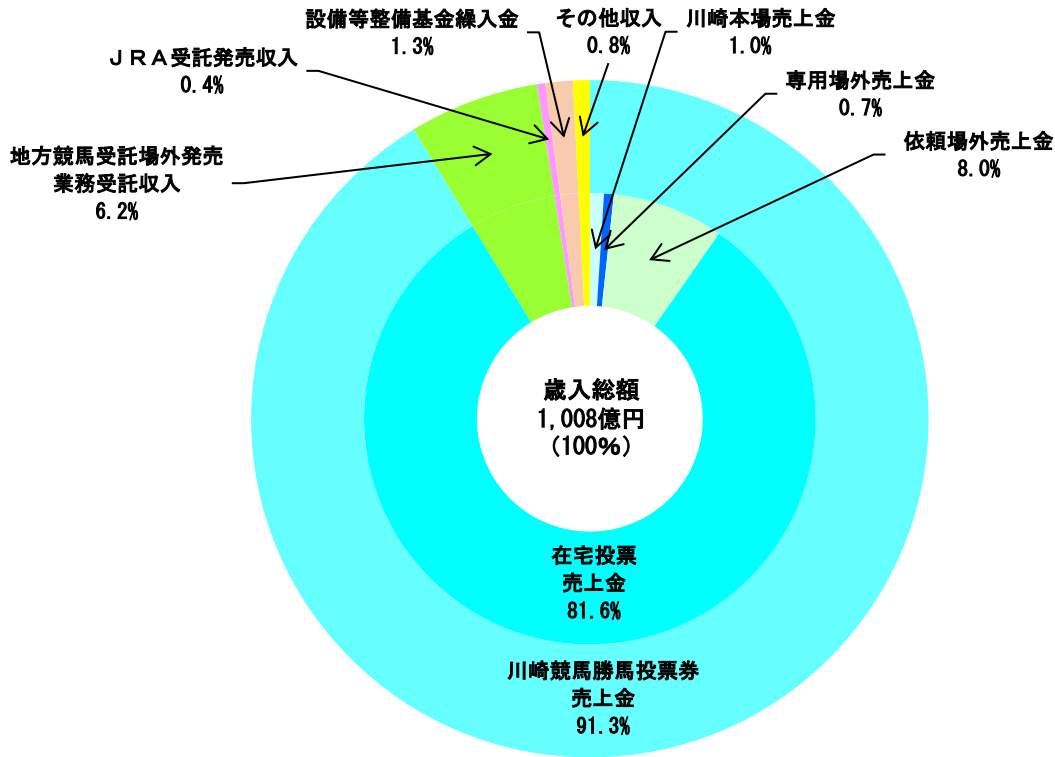
地方財政に寄与するため、神奈川県と川崎市に収益配分金を繰り出す。令和3年度は、当初予算21億円から36億円に増額する。

○ 構成団体繰出金

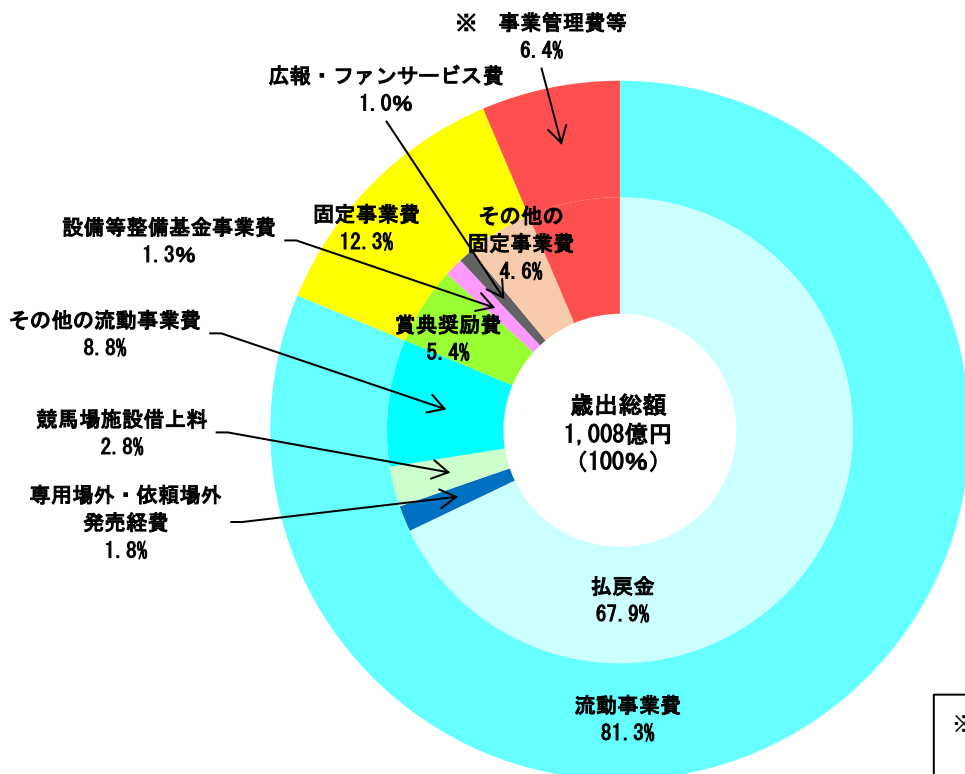
- ・ 令和3年度分 36億円（令和3年度当初予算21億円、令和3年度2月補正予算15億円）
（当初予算と合わせて神奈川県24億円、川崎市12億円）
- ・ 令和4年度分 21億円（令和4年度当初予算計上分）
（神奈川県14億円、川崎市7億円）

(参考) 令和4年度当初予算 歳入・歳出の内訳

【歳入】



【歳出】



※ 事業管理費等 内訳	
事業管理費等	0.8%
施設整備基金積立金	3.0%
構成団体繰入金	2.1%
災害復旧費	0.2%
予備費	0.3%
計	6.4%

令和4年度当初予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A-B	A/B
川崎競馬勝馬投票券売上金	92,000,000	<100.0> 91.3	92,000,000	<100.0> 93.0	0	100.0
川崎本場売上金	968,000	<1.1> 1.0	813,000	<0.9> 0.8	155,000	119.1
専用場外売上金	745,000	<0.8> 0.7	643,000	<0.7> 0.6	102,000	115.9
依頼場外売上金	8,098,000	<8.8> 8.0	6,511,000	<7.1> 6.6	1,587,000	124.4
在宅投票売上金	82,189,000	<89.3> 81.5	84,033,000	<91.3> 85.0	△1,844,000	97.8
地方競馬受託場外発売 業務受託収入	(48,224,400) 6,245,369	6.2	(44,966,700) 5,717,457	5.8	(3,257,700) 527,912	(107.2) 109.2
JRA受託発売収入	(7,242,000) 423,584	0.4	(3,248,000) 197,312	0.2	(3,994,000) 226,272	(223.0) 214.7
設備等整備基金繰入金	1,342,205	1.3	253,532	0.3	1,088,673	529.4
その他収入	817,842	0.8	688,699	0.7	129,143	118.8
計	100,829,000	100.0	98,857,000	100.0	1,972,000	102.0

(注1) < >内は川崎競馬勝馬投票券売上金の構成比を示す。(注2) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A-B	A/B
流動事業費	81,961,407	81.3	82,526,259	83.5	△564,852	99.3
払戻金	68,510,000	67.9	68,510,000	69.3	0	100.0
地方競馬全国協会交付金	1,278,250	1.3	1,264,250	1.3	14,000	101.1
地方公共団体金融機構 納付金	890,000	0.9	690,000	0.7	200,000	129.0
専用場外発売費	462,509	0.5	397,192	0.4	65,317	116.4
依頼場外発売費	1,357,546	1.3	1,593,631	1.6	△236,085	85.2
競馬場施設借上料	2,856,834	2.8	2,818,833	2.9	38,001	101.3
その他の流動事業費	6,606,268	6.6	7,252,353	7.3	△646,085	91.1
固定事業費	12,393,920	12.3	11,216,170	11.3	1,177,750	110.5
競馬場施設管理費	574,930	0.6	598,120	0.6	△23,190	96.1
賞典奨励費	5,830,301	5.8	5,673,732	5.7	156,569	102.8
広報・ファンサービス費	980,657	1.0	784,211	0.8	196,446	125.1
地方競馬受託場外発売 運営費	312,463	0.3	446,071	0.4	△133,608	70.0
JRA受託発売費	249,286	0.2	525,921	0.5	△276,635	47.4
設備等整備基金事業費	1,342,205	1.3	253,532	0.3	1,088,673	529.4
その他の固定事業費	3,104,078	3.1	2,934,583	3.0	169,495	105.8
事業管理費等	823,252	0.8	964,406	1.0	△141,154	85.4
設備等整備基金積立金	270	0.0	1,000,130	1.0	△999,860	0.0
経営安定化基金積立金	61	0.0	500,035	0.5	△499,974	0.0
施設整備基金積立金	3,000,090	3.0	-	0.5	3,000,090	皆増
構成団体繰出金	2,100,000	2.1	2,100,000	2.1	0	100.0
災害復旧費	250,000	0.2	250,000	0.3	0	100.0
予備費	300,000	0.3	300,000	0.3	0	100.0
計	100,829,000	100.0	98,857,000	100.0	1,972,000	102.0

令和3年度2月補正予算総括表

【歳入】

(単位:千円)

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
川崎競馬勝馬投票券売上金	92,000,000	5,000,000	97,000,000
川崎本場売上金	813,000	△329,000	484,000
専用場外売上金	643,000	102,000	745,000
依頼場外売上金	6,511,000	1,167,000	7,678,000
在宅投票売上金	84,033,000	4,060,000	88,093,000
地方競馬受託場外発売 業務受託収入	(44,966,700) 5,717,457	(2,591,300) 390,331	(47,558,000) 6,107,788
J R A受託発売収入	(3,248,000) 197,312	(△1,553,913) △96,941	(1,694,087) 100,371
設備等整備基金繰入金	253,532	△18,694	234,838
前年度からの繰越金	-	1,967,508	1,967,508
その他収入	688,699	△31,218	657,481
計	98,857,000	7,210,986	106,067,986

(注) ()内は受託発売にかかる売得金額を示す。

【歳出】

区 分	予算現計額A	2月補正予算額B	2月現計予算額A+B
流動事業費	82,526,259	3,601,099	86,127,358
払戻金	68,510,000	4,206,000	72,716,000
地方競馬全国協会交付金	1,264,250	98,000	1,362,250
地方公共団体金融機構 納付金	690,000	155,000	845,000
専用場外発売費	397,192	12,928	410,120
依頼場外発売費	1,593,631	△447,588	1,146,043
競馬場施設借上料	2,818,833	79,974	2,898,807
その他の流動事業費	7,252,353	△503,215	6,749,138
固定事業費	11,216,170	△1,118,394	10,097,776
競馬場施設管理費	598,120	△37,169	560,951
賞典奨励費	5,673,732	-	5,673,732
広報・ファンサービス費	784,211	△30,663	753,548
地方競馬受託場外発売 運営費	446,071	△251,607	194,464
J R A受託発売費	525,921	△353,990	171,931
設備等整備基金事業費	253,532	△18,694	234,838
その他の固定事業費	2,934,583	△426,271	2,508,312
事業管理費等	964,406	△21,964	942,442
設備等整備基金積立金	1,000,130	△999,761	369
経営安定化基金積立金	500,035	6	500,041
施設整備基金積立金	-	4,500,000	4,500,000
構成団体繰出金	2,100,000	1,500,000	3,600,000
災害復旧費	250,000	△250,000	-
予備費	300,000	-	300,000
計	98,857,000	7,210,986	106,067,986